

脳ドック検診（後期）

問 保健センター ☎48-3751

時 1月～3月 **所** ①小林記念病院②市民病院
定 ①35人②30人
対 市内在住の40歳以上（1984年3月31日以前生まれ）で会社などで受診する機会がない人
 ※脳の病気で治療中・既往歴がある人、体内に金属やペースメーカーなどの機器が入っている人、妊娠中や妊娠の可能性のある人、化粧品や入れ墨に金属粉を含む顔料を使用している人、閉所恐怖症の人などを除きます。

項目	内容	料金	
基本項目	頭部MRI、頭頸部MRA、問診など（脳実質の状態や脳血管の疾患を検査）	10,000円	
選択項目	頸椎MRI	頸部のせき髄の状態を調べる	8,800円
	フイエスラドVSRAD	50歳以上の方が対象で、海馬の萎縮を見る検査	5,500円

申 11月10日（金）17時までに申込書（市ホームページで入手）を直接保健センター
他 ・申し込み多数の場合は、初回受診の人を優先で抽せんし、受診決定者のみ通知します。
 ・市国保加入者、後期高齢者医療保険加入者は基本項目のみ半額を助成します。
 ・申し込み時に問診します。

健康測定会

問 高齢介護課地域支援係 ☎95-9890

今の自分を知ろう！いつまでも自分らしく過ごすために、健康チェックをしてみませんか。
 「体力測定」「体組成測定」やセンサーに手をかざすと野菜摂取レベルがわかる「ベジチェック®」「血管年齢測定」「栄養相談」を行います。

時 11月30日（木）9時30分～10時30分 **所** 東部市民プラザ **対** 市内在住で65歳以上の人 **申** 不要



市民病院

ハナちゃん通信

11月14日は世界糖尿病デー

全国糖尿病週間にあわせてイベントを開催します

問 市民病院管理課 ☎48-5050

11月14日はWHOが提唱した世界糖尿病デーです。糖尿病が世界的に拡大しているのを受け、糖尿病に対する注意喚起、重症化の予防や治療継続を呼びかけるキャンペーンが世界中で行われます。このキャンペーンでは、青い円＝ブルーサークルをシンボルマークとして用いたり、歴史的な建造物を青色でライトアップしたりすることで糖尿病に関する啓発活動を行っています。

今年のテーマは「アドボカシー ～偏見にNO!～」です。アドボカシーとは「権利擁護」や「代弁」などの意味をもつ言葉です。糖尿病のある人も、同じ社会で活躍できる仲間です。糖尿病があるないにかかわらず、この機会に糖尿病とうまくつきあっていく方法を一緒に考えてみませんか。

11月14日を含む1週間を日本では「全国糖尿病週間」としており、市民病院でもイベントを開催します。

▼全国糖尿病週間関連イベント

時 11月14日（火）9時～13時 **所** 市民病院
内 血糖測定、動脈硬化の程度（血管年齢）が分かる検査、各種相談（お薬・栄養・歯周病・眼科）、糖尿病関連グッズがもらえるスタンプラリー、医師によるミニ講演会（10時～10時30分）

¥ 無料 **申** 不要

